

不登校の子どもたちの フリースペースはじめます！

みんなの寺子屋（プレオープン）&相談会

～明日へのトビラを探しに行こう～

対象：不登校の子ども（小学生～高校生）とその保護者の方

会場：NPO法人ちがさき学童保育の会 プレイルーム

茅ヶ崎市東海岸北1-4-62 NTT東日本茅ヶ崎ビル

参加費：1人500円（未就学児無料）

日時：6月12日（木）①10:30～12:00 ②13:00～14:30

6月26日（木）③10:30～12:00 ④13:00～14:30

7月10日（木）⑤10:30～12:00 ⑥13:00～14:30

★初回は親子でのご参加をお願いしています

★事前申し込みをお願いします

★定員：各回10組

大人のみなさんへ

子どもたちの日々のこと、
悩んでいることや困っていること
をお話しに来ませんか？

子どもたちへ

平日日中のフリースペースをはじめ
るよ！プレイルームに遊びに来ませんか？

こんなことができるよ

- 卓球（卓球台があります！）
- ボードゲームやカードゲーム
（色々なゲームがそろってます！）
- けん玉やこま回し
- 読書（本が沢山あるよ！）
- いろんな人とおしゃべり



こんな人が待ってるよ

- おしゃべり大好き！気さくな元校長先生
- 料理や手芸もやれたらいいな～
元家庭科の先生
- 不登校の子どもたちと過ごす母
- いろいろ遊ぼうー！ プレイワーカー
- 不登校→通信制の高校に転学しました！現役高校生
- 第三の居場所/フリースクール/ホームスクーリング
で育つ個性豊かな子どもたち

【問い合わせ先】 みんなの寺子屋事務局 terakoya@chigasaki-gakudo.com

【主催】 NPO法人 ちがさき学童保育の会

★私たちは 未来へはばたく子どもたちと共にほっとできる
みんなのおうちをつくれます★

- 学童保育の運営（茅ヶ崎市の指定管理者）
- 長期休暇中の子どもの預かり（茅ヶ崎市からの委託事業）など

【協力】 わわわのわ

★茅ヶ崎市北部の里山地域で子どもも大人も一緒に自然の中で
過ごす居場所・遊び場・学び場をつくっています★

- ～里山遊びと暮らしの場～わわわひろば（毎週金曜日）
- 茅ヶ崎里山プレイパーク（年4回）など

申し込みフォームQRコード



駐車場はありません。近隣のコインパーキングを利用ください。自転車のご利用もお断りしております。
公共交通機関の利用をお願い致します。

みんなの寺子屋って？

茅ヶ崎駅から徒歩5分、
茅ヶ崎市図書館に隣接するNTTビルの事務所の一角にある子どもたちのためのプレイルーム。
その平日日中の空き時間を活用して、
不登校の子どもたちが気楽におしゃべりしたり、
自由にのびのび過ごせるサードプレイス（※1）「みんなの寺子屋」を始めようと準備をしています。

茅ヶ崎市の図書館や美術館も隣接していて、駅にも海にも歩いていける。
そんな場所でどんな寺子屋ができるでしょうか？

白紙のキャンバスに絵を描くように、
茅ヶ崎の地域の魅力を子どもたちがたくさん感じて遊び・学んでいけるように、
そこに集まるみんなで一緒に寺子屋を作っていきたいと思っています。

今回のプレオープンでは、
親子でのんびり遊んだり、スタッフとおしゃべりする中で、
寺子屋の雰囲気を感じてもらえたらと思っています。
お子さんや保護者の皆さんのお話もいろいろお聞かせください。



茅ヶ崎にある居場所や遊び場・学び場などの情報や平日日中の過ごし方、
自宅で学ぶ「ホームスクーリング」（※2）という学び方もお伝えできることがあればと思っています。

「茅ヶ崎の子どもたちが安心して遊んで学んで育ていくためのみんなの寺子屋をつくろう！」
そんな想いをもつ世代も経験もごちゃまぜのスタッフがお待ちしています。

※1 サードプレイス（第三の居場所）
サードプレイスとは、自宅や学校・職場以外の、自分にとって居心地のよい場所を指します。サードプレイスは、日常生活から一時的に離れ、リラックスしたり新しい人々と交流したりできる空間です。子どもにとってはそれが地域の安心できる居場所やフリースクール、図書館、お気に入りの公園や習い事などですが、どこがサードプレイスに該当するのかは、人によって異なります。自分にとってのサードプレイスを見つけることは、心身のバランスを保ち、心豊かな生活をするにつながる人が多いと言われています。

※2 ホームスクーリング
ホームスクーリングとは、学校に通わず家庭に拠点を置いて学習を行う教育方法です。これは教育の一形態であり、アメリカやイギリス、カナダなどの多くの国で制度化されています。アメリカでは、約250万人以上の子どもがホームスクーリングを選択していると報告されています。日本では正式には認められていないものの、子どもが不登校になった場合の選択肢として徐々に認知度が高まっています。

ちがさき学童保育の会
instagram



わわわわ
Instagram



ちがさき学童保育の会
ホームページ



わわわひろば
Instagram

